

製品名: MRP-L22 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab14119**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	24kDa

抗原情報

遺伝子名	MRPL22
別名	MRPL22; MRPL25; RPML25; HSPC158; 39S ribosomal protein L22; mitochondrial; L22mt; MRP-L22; 39S ribosomal protein L25, mitochondrial; L25mt; MRP-L25
遺伝子 ID	29093.0
SwissProt ID	Q9NWU5
免疫原	抗血清はヒト MRPL22 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 91-140

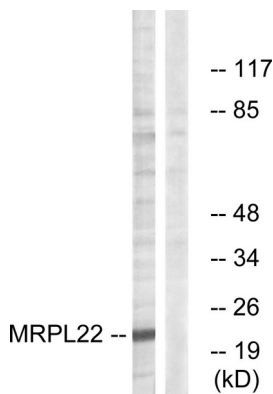
背景

哺乳類のミトコンドリアリボソームタンパク質は核遺伝子によってコードされており、ミトコンドリア内でのタンパク質合成を助け

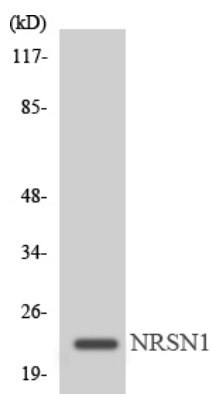
る。ミトコンドリアリボソーム（ミトリボソーム）は、小さな 28S サブユニットと大きな 39S サブユニットからなる。原核生物のリボソームと比較して、タンパク質と rRNA の比率は 75%と推定され、この比率は原核生物のリボソームで逆転している。哺乳類のミトリボソームと原核生物のリボソームのもう 1つの違いは、後者が 5S rRNA を含むことである。異なる種の間では、ミトリボソームを構成するタンパク質の配列は大きく異なり、時には生化学的特性も異なるため、配列相同性による容易な認識を妨げている。この遺伝子は、L22 リボソームタンパク質ファミリーに属する 39S サブユニットタンパク質をコードしている。この遺伝子に対応する偽遺伝子は、染色体 4q 上に存在する。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする 2つの転写バリエーションが見つかっている。
[類似性を提供:リボソームタンパク質 L22P ファミリーに属します。]

研究分野

画像データ



MRPL22 抗体を用いた HepG2 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



MRPL22 抗体を使用した Jurkat 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。